1. 地震・津波による農林水産業への影響

## 東日本大震災における農林水産関係被害の重大さ

- 〇 東日本大震災における、農林水産関係の被害は甚大
- 〇 農林水産関係被害額は、新潟県中越地震の約17倍、阪神・淡路大震災の約25倍

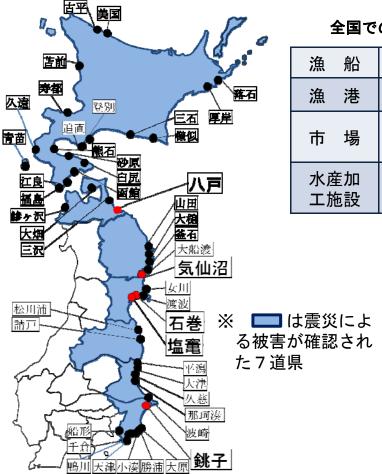
### <平成における震度7以上の震災の比較>

名  称	発生年月	死者・行方不明者	農林水産関係被害
東日本大震災	平成23年3月	(死者) 15,726人 (不明) 4,593人	22,839億円
新潟県中越地震	平成16年10月	(死者)68人	1, 330億円
阪神·淡路大震災	平成7年1月	(死者) 6,434人 (不明) 3人	900億円

(注) 東日本大震災の数字は8月23日時点。

### 水産業への被害①

全国の漁業生産量の5割を占める7道県(北海道、青森、岩手、宮城、福島、茨城、千葉)を中心に広範な地域で大きな被害。漁業就業者数は73,948人(全国の漁業就業者数の1/3)。



#### 全国での漁船、漁港、市場、加工施設等の被害

漁船	約2万5千隻が被災
漁港	319 <mark>漁港</mark> が被災し、被害額は <mark>8, 230億円</mark>
市場	隣接する大半の市場が被災。 全壊は <mark>22市場</mark>
水産加 工施設	全壊が <mark>570施設</mark> 、半壊が <mark>113施設</mark> 、浸水 が1 <mark>40施設</mark>

#### 海面ががれきで埋まった寄磯漁港 (宮城県石巻市)



#### 鮎川漁港に打ち上げられた漁船 (宮城県石巻市)



津波で損壊した寄磯漁港水産加工場 (宮城県石巻市)



※被害関係の数値は平成23年8月23日時点 ※漁業就業者数は「2008年漁業センサス」による

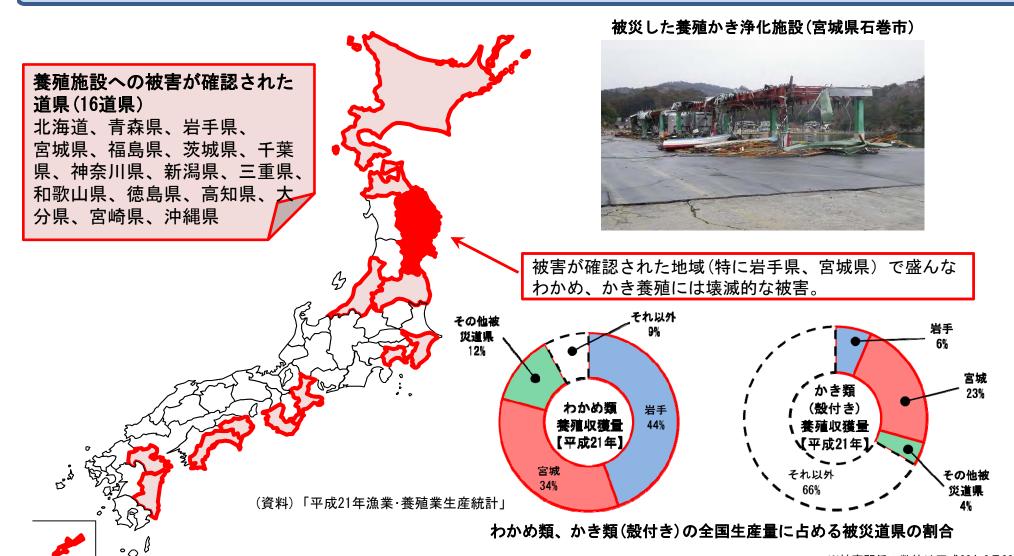
#### ● 特定第3種漁港

利用範囲が全国的な漁港であり、規模が大きい など水産業の振興上特に重要な漁港

● 第3種漁港 利用範囲が全国的な漁港

## 水産業への被害②

養殖施設への被害額は1,312億円(養殖物も含む)。被災地では、特に、わかめ、かきの生産量が多く、被害は甚大。



### 農業への被害

- 約2.4万haの農地が冠水(水田20千ha、畑3.4千ha)。岩手県、宮城県、福島県で2.3万ha。
- ・農業関係の被害額は新潟県中越地震の約8.2倍の8,418億円(農地や農業用施設等の被害額が7,903億円、農作物や家畜等の被害額が515億円)。

津波により冠水し、がれきに埋まった 農地(宮城県仙台市)



※ は震災による被害が確認された17県

### 【津波による田畑が流失・冠水被害(6県)】

10 A	流失・冠水	田畑別	<b>内訳試算</b>
県名	等被害推定 面積	田	畑
青森県	79 ha	76 ha	3 ha
岩手県	1, 838 ha	1, 172 ha	666 ha
宮城県	15, 002 ha	12, 685 ha	2, 317 ha
福島県	5, 923 ha	5, 588 ha	335 ha
茨城県	531 ha	525 ha	6 ha
千葉県	227 ha	105 ha	122 ha
合 計	23, 600 ha	20, 151 ha	3, 449 ha

(資料)「津波により流失や冠水等の被害を受けた農地の推定面積 (平成23年3月)」

#### 【農業関係被害】

被害内容	被害数	被害額
農地の損壊	17, 456箇所	3, 992億円
農業用施設等 の損壊	21,867箇所	3,911億円
農作物、家畜 等の被害	_	118億円
農業·畜産関係 施設等	_	397億円
合 計	- (	8, 418億円

新潟県中越地震 の被害額(1,026 億円)の約8.2倍

### 破損した農道(岩手県奥州市)





がれきの堆積した幹線排水路 (宮城県名取市)

※被害関係の数値は平成23年8月23日時点

# 林業・木材加工業への被害

- 主な被災県は宮城、茨城、岩手、福島、長野県等の15県で、被害額は1,967億円。
- ・国内合板生産の約3割を担う岩手県と宮城県では多くの合板工場が被災。

被害の内容	被害額
林地荒廃(429ヶ所)	238億円
治山施設(253ヶ所)	1, 146億円
林道施設等(2,600ヶ所)	41億円
森林被害(1,065ha)	10億円
木材加工・流通施設(112ヶ所)	508億円
特用林産施設等(470ヶ所)	25億円
合 計	1,967億円
	قريم
※ ■ は震災による被害 が確認された県(15県)	